

成果指標				
成果指標	実績数値のみを記載する。			
指標設定の考え方	回収された水道メーターの改造費であり、個数は検定満期より限られているので、成果指標の設定は困難である。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	
目 標	1428	1226	1300	0
実 績	1428	1226	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	可能な限り水道メーターの改造修理をし再使用することで経費を縮減することができる。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	この事業は、計量法に基づき実施するものであり、検定満期を迎える回収した水道メーターを改造修理し再使用することは、再生資源や経費縮減の観点からも有効な手段であるため、今後も改造回数や個数を的確に把握して適切に実施する必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題